

平成24年度事業報告書

特定非営利活動法人サンキューネット

I 事業期間

平成24年4月1日～平成25年3月31日(年間活動日数365日)

II 事業の成果

1 ケアプランセンター

- ・ 本年度は、「医療から介護へ、施設から在宅へ」といわれる中、医療的ニーズの高い利用者(気管切開・胃ろう・膀胱ろう・人工肛門・透析など)の受入れを積極的に行った。また、専門的知識も必要になるため、他職種との連携も自然と密に行い、結果として各人のスキルアップにも繋がった。
- ・ 事務所を1階から2階に移動し、相談支援やケース会議などを必要な時にすぐ開催できる環境となった。また、介護支援専門員同士の交流のスペースが出来たことで、自然に情報交換も行えている。
- ・ 本年度に創設された指定特定(障がい児)相談支援事業を開設。高齢者だけでなく障がい者の計画相談も出来るようになり、多様化するニーズに対応できる体制作りを行った。

2 ヘルパーステーション

- ・ 専有面積が広がったことにより、ヘルパーステーション内のチーム分けやスタッフ間のコミュニケーションに配慮したレイアウトの変更を行った。
- ・ サービス提供責任者の体制を強化し、常勤1名・非常勤1名を1チームとし、2チーム制にした。また、事務所詰めの常勤・非常勤ヘルパーを配置したことで、情報共有がより一層図れるようになってきている。
- ・ 職員の資格取得支援を積極的に行い、本年度は延べ12名が介護職員基礎研修、喀痰吸引、同行援護、ガイドヘルパーなどの資格を取得した。
- ・ 介護保険・介護予防では、制度改正の影響を受け、延べ提供利用者数の増加(23年度比 +1014名)があったものの、提供時間数は逆に減少(23年度比 -435.7時間)となった。
- ・ 制度に翻弄されない体制作りが必要と実感した一年であった。
- ・ 利用者支援では、成年後見人や日常生活自立支援事業の金銭管理を受けておられる方で、ヘルパーの買物支援が必要な方の金銭を預り、入出金の記録(領収書添付)をまとめ、報告義務者宛に報告を行うといった支援も行った。
- ・ 金融機関に行きにくく、日常生活費の引き出しが困難な方が増えてきていることを受け、新たなサービスのしくみを作ることが課題として残った。

3 デイサービスセンター

- ・ 平成24年度は前年度比一約1000万円の大幅な減収となった。原因としては、活動圏内介護施設の増加、利用率の高い利用者の入院・入所・他界される方が例年より多かったことが考えられる。

- ・ サンキューネットが目指す介護、デイサービスは、いつまでも地域での生活を願う心に寄り添い、応えること。そして、この出会いを喜んで頂き元気になって頂くこと。デイサービスセンターの取組みやあり方について、あらためて考える契機となった。
- ・ 設立以来取り組んでいる、利用者が“開始時間・終了時間を選べるデイセンター”はもとより、“365日ノンストップ営業&宿泊サービス”に加え、新たなサービスも年度末より実施している。
- ・ 広報活動として新たにデイセンターの特徴や取組みを記載したパンフレットを作成し、サンキューネットのサービスをご利用の皆さまや地域の各ケアプランセンター、医療機関に配布。また、小金台郵便局、寺池台郵便局にも配架。お問合せやご利用も増えてきている。
- ・ また、本年度は職員の資格取得支援を積極的に行い、本年度は4名が介護職員基礎研修や社会福祉主事の資格を取得した。

4 CSW（いきいきネット相談支援センター）

- ・ 地域の相談機関としても口コミで広がり、一般の方から紹介されての相談も増えてきたが、市の事情により本年度で終了となった。

5 事務局

- ・ 事業規模も大きくなってきたこともあり、情報の共有化・事務体制の強化・後継者の育成を意識した年となった。
- ・ 本年度は機関紙を4回発行し、毎回2200枚を地域に配布した。
- ・ 仮認定NPO法人の申請を行った。結果はまだ出ていない。

[他団体との連携・交流]

- ・ 富田林市市民公益活動支援センター第1ネットワークステーションとしての役割を担い、印刷機による活動支援、NPO講座の講師などを受け持った。また、登録団体会議、ネットワークステーション会議、ひろとん実行委員会に参加し、積極的に意見交換を行った。
- ・ 11/25ひろとんに出展
- ・ 「新しい公共」支援事業「シニア丸特ねっとプロジェクト」の協議体に団体として参加(平成24年度で事業契約終了)。
- ・ 葛城中学校区すこやかネット運営会議に参加。
- ・ 12/9「伝えてよ！ あなたの活動 南河内の集い」に参加。

[介護員養成研修事業]

- ・ 制度の見直しで「サービス提供責任者の人員配置基準」が変更となり、これまで要件として認められていた「2級で3年以上の実務経験がある者」が平成25年度からは認められない為、地域の事業所からの要請もあり急遽「基礎研修課程」を2回実施し、35名が修了した。
- ・ 介護福祉士法の改正を受け、研修体系が変わり、「基礎研修課程」「2級課程」が平成24年度で終了となった。本年度の2級課程は3回(受講生77名)実施した。
- ・ 平成25年度からは、「2級研修課程」に替わるものとして、新たに「初任者研修」となるのを受け、大阪府に事業申請を行った(指定番号65)。講座編成にあたり、地域の関係機関から講師を出して頂くことで地域連携を図り、ネットワークの拡大や地域貢献に繋がった。

Ⅲ 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 居宅サービスに関する事業

この事業では、利用者が要介護状態などとなった場合においても、可能な限り、その居宅において、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるように配慮して、身体介護、その他の生活全般にわたる援助を提供。

また、介護予防事業では、利用者に対して可能な限り支援を要する状態を脱し、また、介護を要する状態にならないよう、利用者の改善の可能性を見つけ、できるだけ利用者が「している生活行為」の幅を広げていくことで、生活機能の向上を図り、利用者と共に利用者の「できること」を発見して引き出し、これを拡大し利用者の主体的な活動と参加を高めることを目指したサービスを提供。

いずれも地域生活自立支援・法令遵守を基底におき、制度で出来ること・できないことを明確にし、制度外の社会資源を活用したプランを提案するなど、生活に根ざしたサービスとなるよう提供した。

① 介護保険法に基づく指定居宅介護支援

内容	・要支援・要介護者を対象に居宅介護支援サービス(ケアプラン)作成等を提供
実施場所	サンキューネットケアプランセンター
実施日時	1年を通じて実施(9:00～16:45) (但し、原則 土・日・祝・12/29～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市等にお住まいの介護保険被保険者

	24年度	23年度	22年度	21年度
収入	11,348,816円	10,629,764円	11,438,771円	8,574,759円
支出	15,242,297円	15,238,383円	16,436,843円	13,101,725円
延べ利用者数	1, 205名	1, 109名	1, 177名	994名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	16	17	17	17	17	21	20	20	19	19	21	22
要支援2	21	20	20	19	19	16	17	19	18	18	18	19
要介護1	18	20	20	20	21	19	20	21	20	20	17	16
要介護2	23	23	24	26	25	22	20	22	22	21	23	22
要介護3	9	10	9	10	12	13	13	13	15	15	12	14
要介護4	7	8	8	9	10	10	7	7	5	6	6	6
要介護5	1	1	1	1	0	0	2	2	2	2	2	2
24年度合計	95	99	99	102	104	101	99	104	101	101	99	101

② 介護保険法に基づく指定訪問介護・指定介護予防訪問介護

内容	訪問介護・介護予防訪問介護サービスを提供
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市等にお住まいの介護保険被保険者

介護保険	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
24年度	14,651,933円	13,109,094円	4,847名	4800.4時間
23年度	11,906,875円	12,942,984円	3,737名	4571.0時間
22年度	14,494,680円	15,478,191円	4,670名	5700.0時間
21年度	11,200,477円	12,731,336円	3,671名	4212.0時間

介護予防	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
24年度	8,317,190円	6,494,462円	2,534名	2625.9時間
23年度	8,490,815円	7,870,351円	2,630名	3291.0時間
22年度	7,641,872円	6,474,930円	2,356名	2356.0時間
21年度	7,124,927円	5,158,135円	2,040名	2563.5時間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	19	17	16	16	15	20	21	22	22	23	21	22
要支援2	21	22	21	20	20	17	18	17	17	17	17	17
要介護1	7	9	8	8	9	7	9	9	8	7	8	10
要介護2	16	15	17	17	16	16	15	16	17	16	17	15
要介護3	6	6	5	5	5	5	5	5	6	6	4	6
要介護4	2	4	4	5	6	6	4	3	2	1	1	1
要介護5	0	0	0	1	2	2	4	4	4	4	4	3
24年度合計	71	73	71	72	73	73	76	76	76	74	72	74

③ 介護保険法に基づく指定通所介護・指定介護予防通所介護

内容	通所介護・介護予防通所介護サービスを提供
実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	毎日(9:00～17:00)実施 (但し、1/1を除く)
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市、河内長野市、南河内郡太子町・河南町・千早赤阪村、堺市等にお住まいの介護保険被保険者

	介護保険		介護予防	
	収入	支出	収入	支出
24年度合計	50,388,097円	48,310,811円	3,497,244円	3,353,068円
23年度合計	61,782,179円	55,077,362円	3,435,709円	2,770,271円
22年度合計	55,330,734円	46,326,829円	4,762,922円	4,039,131円
21年度合計	51,176,294円	43,929,395円	5,251,331円	4,579,007円

通所介護(予防)	24年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
延べ利用者数	7,109名	8,341名	8,274名	7,606名	7,008名	6,790名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
要支援2	6	7	7	6	6	6	6	7	6	6	5	5
要介護1	9	9	9	9	9	9	10	13	10	11	9	9
要介護2	21	22	22	24	19	19	17	18	21	18	14	15
要介護3	12	11	11	12	16	16	18	15	19	20	18	20
要介護4	12	13	13	10	10	10	9	10	8	6	6	6
要介護5	8	10	9	8	7	7	7	7	8	8	5	6
24年度合計	70	73	72	70	68	68	68	71	73	70	58	61

④ 障害者自立支援法に基づく障がい福祉サービス事業

内容	障がいにより介護の支援が必要な方(身体・知的・児童・精神)を対象に、ホームヘルプサービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護)およびガイドヘルプサービスを提供
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市・堺市美原町等にお住まいで障がい福祉サービス受給者証をお持ちの方

居宅介護	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
24年度	2,186,710円	2,153,297円	774名	967.5時間

重度訪問介護	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
24年度	0円	0円	0名	0.0時間

同行援護	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
24年度	534,796円	503,609円	99名	202.5時間

移動支援	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
24年度	489,800円	532,672円	145名	235.0時間
23年度	494,800円	649,077円	218名	248.0時間
22年度	592,400円	787,372円	316名	324.0時間
21年度	631,329円	581,165円	291名	316.5時間

参考

ホームヘルプ	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
23年度	3,030,280円	2,712,548円	917名	1157.0時間
22年度	3,550,623円	3,249,358円	1,051名	1299.5時間
21年度	4,031,819円	3,344,765円	1,226名	1585.5時間

注 ; 23年度まではホームヘルプとして合算で表記

⑤ 障害者自立支援法に基づく指定特定相談支援事業

内容	障がいにより介護が必要な方の在宅支援のため、適切な福祉サービス利用ができるよう、サービス等利用計画(案)の作成・計画相談支援等を行った。
実施場所	サンキューネット・ケアプランセンター
実施日時	9月より事業実施(9:00～16:45) 9月～11月は基本、火曜・金曜日、 11月12日より月曜～金曜日実施 (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市にお住まいの障がい者

	収入	支出	延べ利用者数
24年度	382,284円	512,251円	29名

⑥ 児童福祉法に基づく指定障害児相談支援事業
実績なし

⑦ ホームヘルプサービスに伴う特定旅客運送事業
実績なし

⑧ 市町村福祉施策に基づく受託事業

1) 軽度生活支援サービス

内容	65歳以上の自立の方を対象に、加齢や障害などで出来にくくなってきた事が、再び出来るようになって自立した生活が継続できるよう支援を行った。
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	月曜日から金曜日(但し富田林市市役所のカレンダーに準ずる年始年末及び祝祭日休み) 9:00～17:00
事業の対象者	富田林市民で軽度生活支援を給付決定された方

	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
24年度	990,480円	2,159,654円	953名	964.5時間
23年度	1,067,920円	2,240,907円	977名	1046時間
22年度	1,136,840円	2,293,900円	1,028名	1107時間
21年度	1,506,800円	2,833,389円	1,576名	1673.5時間

2) 高齢者見守り訪問事業

内容	家に閉じこもりがちな方、見守りが必要な方などを訪問して、安否の確認を行ったり、相談や話し相手などを通して、介護予防や必要なサービスに繋ぐ
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	月曜日から金曜日(但し富田林市市役所のカレンダーに準ずる年始年末及び祝祭日休み) 9:00～17:00
事業の対象者	葛城中学校校区にお住まいの富田林市民

	24年度	23年度	22年度	21年度
収入	395,000円	540,200円	546,800円	559,100円
支出	562,846円	805,746円	598,228円	1,267,472円
延べ利用者数	886名	886名	964名	801名

3) CSW (コミュニティーソーシャルワーク)事業

内容	1. 高齢者・障害者・児童・ひとり親家庭など援護を必要とする方の、地域での生活を支えるネットワークの構築 2. 要援護者に対する見守り、相談、適切なサービスの引継ぎ 3. 地域住民活動のコーディネート 4. 行政への情報提供、施策の提言などを行う。 また、要援護者からの相談を受けた支援事業者、民生委員、地区福祉委員や自治会長、見守り訪問を始めたい方などからの相談、高齢者・障害者・児童・ひとり親家庭をはじめ、「どこに相談すればいいかわからない」、「利用しているサービスのことで悩んでいる」など、個別の相談にも対応。
----	--

実施場所	いきいきネット相談支援センター・サンキューネット
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	主に葛城中学校区にお住まいの富田林市民

	24年度	23年度	22年度	21年度
収入	4,084,000円	4,084,000円	4,640,000円	4,640,000円
支出	4,630,210円	4,520,750円	5,182,307円	5,176,631円
延べ利用者数	579名	778名	557名	1,216名

1. さわやか元気クラブ 12回/年(第2木曜日)
2. 出張相談会
 - ・毎月第4金曜日 エコールロゼ(4月～3月)
 - ・11/25 「ひろとん」出展
3. 第三圏域ちいきづくり隊
 - ・出張相談会 6回/年
 - ・ちいきづくり隊だよりの発行 2回/年
 - ・情報交換会 12回/年
4. 社会貢献CSWとの合同会議
5. 葛城中学校区すこやかネットの会議、葛中フェスティバル、食育イベントに参加
6. “伝えてよ！あなたの活動 南河内の集い(12/9於:大谷大学)”
「南河内の集い」世話人会のメンバーとして企画段階から参加。
7. 大阪府の「新しい公共」支援事業「シニア丸得ねっとプロジェクト」の協議体に団体の1つとして参加する中、地域課題の解決の為の仕組みづくりとして取り組んでいる。また「CSWによる相談支援」の役割も担っている。
8. 富田林市地域福祉計画にもとづき、CSWと社会福祉協議会の職員による「福祉なんでも相談」を実施した。第3圏域は月に2回、金剛連絡所・けあばるにて行った。
9. 第3圏域の他のCSWと協働で「こころいきいき教室」を3回実施し、地域住民に情報提供を行った。
10. ボランティア・住民活動のコーディネートを行った。
11. 個別相談支援 など

4) 認定調査

内容	市町村からの調査依頼に基づき、介護が必要な方のお宅に訪問し、介護認定の調査を行う。
実施場所	サンキューネット・ケアプランセンター
実施日時	月曜日から金曜日(但し年始年末及び祝祭日休み)

	24年度
収入	710,500円
支出	952,053円
対象者数	161名

⑨ 制度外在宅福祉サービス

1) たすけあい訪問サービス

内容	“困った時はお互い様”の精神のもと、公的福祉制度や介護保険制度で対応できないサービスについて要介護者・要支援者を支援し、ご家族の支援を含めた視点で、自立支援をベースとした訪問サービスの提供を実施。また、成年後見人や日常生活自立支援事業の金銭管理を受けておられる方で、ヘルパーの買物支援が必要な方の金銭を預り、入出金の記録(領収書添付)をまとめ、報告義務者宛に報告を行うといった支援も行った。
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市等にお住まいの方

	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
24年度	1,781,850円	2,112,260円	891名	1082.7時間
23年度	1,356,345円	1,910,684円	743名	907.0時間
22年度	1,466,180円	2,197,244円	813名	1063.5時間
21年度	1,550,848円	1,952,813円	732名	1204.0時間

2) たすけあいデイサービス

内容	“困った時はお互い様”の精神のもと、必要な方に必要なサービスを提供できるよう、介護保険限度枠を超えて要介護者を支援し、ご家族の支援を含めた視点で、地域生活自立支援をベースとしたデイサービスやお食事の提供、緊急時対応のお泊りサービスを実施。介護保険給付限度枠内の通所ご利用者の食事提供も行っている。
実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00)
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市等にお住まいの方

	24年度		23年度	22年度	21年度
収入	4,486,441円		5,500,963円	5,415,688円	4,601,736円
支出	4,301,484円		4,104,106円	4,342,537円	3,830,576円
延べ利用者数	デイ	45名	310名	340名	450名
	ショート	148名			

* 延べ利用人数は、デイサービス食事提供者数およびスタッフ食を除いた人数

(2) 本会の目的を達成するための研修・啓発など

① 介護員養成研修事業

実施場所	講義・演習；すばるホール、れいんぼうホール 実習；れんげの里、サンキューネット・デイサービスセンター サンキューネット・ヘルパーステーション
実施計画	基礎研修課程、2級研修課程
事業の対象者	訪問介護サービスやその他介護サービスに従事または従事を希望する方で、全講座を指定した日時、場所で受講できる方

開講月	基礎4月	基礎7月	2級7月	2級12月	2級2月
コース名	第6期生	第7期生	第28期生	第29期生	第30期生
受講者数	20名	15名	22名	28名	27名
収入	7,753,000円				
支出	5,222,529円				

IV 総会の開催状況

1. 第13回定期総会
2. 日時 平成24年5月18日 19:00～20:30
3. 場所 富田林市五軒家一丁目4番11号
サンキューネット・デイサービスセンター
4. 社員総数 75名
5. 出席者数 61名 (内委任状出席者52名)
6. 議案の内容
 - ① 平成23年度事業報告及び収支決算報告、並びに監査報告
 - ② 平成23年度事業計画・予算案に関する件
 - ③ 定款変更に関する件
 - ④ 仮認定NPO法人申請の件
 - ⑤ 議事録署名人の選出の件
7. 審議結果
全員異議なく承認。

V 理事会その他の役員会の開催状況

1. 平成24年度理事会 1回開催
 - 1) 日時 平成24年4月20日 14時～15時
 - 2) 場所 サンキューネット加太事務所
 - 3) 理事総数 5名
 - 4) 出席者数 5名
 - 5) 内容
 - 1.総会議案書案について
 - ① 仮認定NPO法人申請の件
 - ② 定款変更の件 事業の追加・法改正に伴うもの説明
 - ③ 事業報告案
 - ④ 事業計画案・予算案
 - 2.総会当日の役割分担について 受付・司会・・・事務局
 - 3.最終議案書が出来次第、各理事に届ける
 - 6) 議事の結果
報告事項、審議事項共に全員異議なく承認。
2. 運営会議
年間を通して毎月1回定期開催
メンバー； 事業ごとの管理者
理事・監事にも運営会議の日程を案内している。
内容；
各部門の事業実績報告、今後の取組みなど、情報交換を行っている。
各部門間の相談・助言の場としても機能している。